

NPO法人ありんこに
 関する詳しい情報は
 公式ホームページ
 arinnko.sakura.ne.jp
 にて公開中！！

ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部
 編集責任者 一戸 由佳
 住所 青森県弘前市大字富栄
 字笹崎80-1
 電話 0172-96-2774
 Fax 0172-55-9591

ハロウィンかぼちゃ 今年は順調です！



いよいよ10月になりました。今年もありんこのハロウィンかぼちゃを販売いたします。天候に恵まれて、すくすく大きくなって、むしろ大きくなりすぎて？いる感じもしますが、これからのハロウィン行事にはもってこいのカボチャができました。価格はサイズによって異なりますが、今年は全体に大振りなので、特大サイズで500円、大が300円、中が150円、小(あれば)50円になります。(天然ものなので、サイズはばらつきがありますのでご了承ください。)

詳細はお問合せの際にお聞きください。



お問合せ先
 NPO法人ありんこ
 電話 0172-96-2774
 ハロウィンかぼちゃ担当係
 佐藤 又は 一戸(由)まで

職員のお休みのお知らせ



8月から「やよいのあかり」の児童指導員柴谷愛が、体調不良によりお休みしています。

新しい職員の紹介

10月1日から「やよいのあかり」に2名の職員が新しく入りました。どうぞよろしくお祈りします。



指導員 葛西 崇臣(かさい たかおみ)

好きな食べ物はかまぼこです。趣味は料理と運動です。

1日笑顔でみなさんと楽しく過ごし、一歩ずつ前に進んでいきたいと思っております。よろしくお祈りします。



看護師 米澤 みや子(よねざわ みよこ)

こんにちは。初めまして。やよいのあかりに通っている子どもさん達の笑顔を見ていける様に職員の方皆さんにご指導を頂きながら、勤めていきたいと思っております。よろしくお祈りします。



インフルエンザワクチン接種

NPO法人ありんこ会員様限定企画！！

好評につき、今年もインフルエンザワクチンを会員様限定の特別価格でご案内いたします。ありんこ会員様とご家族様(3歳以上)が対象です。価格は今年は1600円(税込み)となります。接種開始は11月です。予約は不要ですが、ワクチンがなくなり次第終了させていただきます。また、12歳以下の方(2回の摂取が必要)2回目の接種を希望される方のみ、ワクチン確保のため予約が必要になります。接種場所は五所川原市の「いちのへ耳鼻科」です。(この「ありんこだより」を受付にご提示ください)

なお、「児童デイサービスやよいのあかり」利用者様は、ご希望により事業所での接種もできる限り対応させていただきますのでご相談ください。

「やよいのあかり」での接種を希望される場合には直接「やよいのあかり」までご連絡ください。(0172-96-2774 担当 一戸 由佳)

「いちのへ耳鼻科」診察情報

- * 土曜日の午前は接種を行っておりません。
- * 休診日は日祝日の他、偶数週の土曜日と奇数週の木曜日です。
- * 受付時間は 8:00~12:30 12:30~18:00
- * 診療開始は午前は9:15から、午後は15:00からとなっています。

詳細は「いちのへ耳鼻科」で検索するか、下記ご参照ください。

<http://junban.com/ichinohe/>

※なお、ありんこ会員とご家族様は、いちのへ耳鼻科でのワクチン接種の際、ご希望があれば聴力検査を含む耳鼻科健診を自己負担なしで受けていただくことが可能です。(結果によっては治療をお勧めする場合もありますので、保険証をお持ちください。また、各種医療券をお持ちの方はご持参ください。)

理事長のつぶやき

「One for all, all for one.」
 ラグビーのワールドカップが日本で始まった。学生時代、夫の影響でテレビでのラグビー観戦にハマった。大学生の試合を観ることはほとんどなくなったが、国を背負って戦う日本チームのプレーに久々に感動している。

いろいろな番組で、これまで4年間の日本チームの歩みが紹介されているが、そのチームのつくりかたが、私の仕事でも、とても参考になると感じている。

ラグビーは試合中にコーチがベンチサイドに入れない。前回のジャパンのコーチは厳密にルールを作り、そこからはみ出すことを許さなかったそうだ。決められたことをきっちり。部活並みの根性練習を積み重ねて強いチームをつくった。しかし、今回はコーチが変わり、メンバは初め考え方の違いに戸惑い、反発したらしい。キャプテンを中心に、ポジションのリーダーをつくり、試合中も徹底的にコミュニケーションをとる。現場で決めていくスタイルになったそうだ。臨機応変な変更が当たり前になり、声をかけ、話すことが重要になったのだろう。

それまでミーティングで発言することもなかった選手たちが、自ら発信するようになったのだとか。

一人一人持っている力、パフォーマンスはそれほど変わっていないかもしれない。でも、コミュニケーションをとり、自分の役割をしっかりと果たして行くことで、チーム力はグッと向上するのだと感じた。

チームに選ばれた一人であることに喜びと誇りを持って、現場に立ちたい。